

## 事業概要説明シート(6)

### 【1 事業概要】

事務事業名	在宅医療・介護連携推進事業費	担当課	健康政策課
根拠法令等	—	事業期間	平成 28 年度～( 2 年目)
事業内容	<p>■在宅医療・介護連携支援センターを設置し、地域の医療・介護関係者等からの相談、連携の調整や紹介、多職種連携のための研修、在宅医療に係る市民への普及啓発などを実施する。</p> <p>○事業詳細</p> <p>金沢市在宅医療・介護連携支援センター（平成29年10月開設）          所在地：金沢市大手町3番23号（金沢健康プラザ大手町）          受付時間：午前9時～午後5時          ＊センターの事業運営は、(公財)金沢総合健康センターに委託</p> <p>1 在宅医療・介護連携に関する相談支援          平成29年度（10月～3月）相談受付件数 23件</p> <p>2 在宅医療・介護連携に関する研修等          (1) 多職種連携のための研修（医療・介護関係者対象）              ① 多職種研修 85人              ② ハートネットホスピタル普及研修 50人              ③ 在宅医育成研修 15人              ④ 医療コーディネート力向上研修 39人              ⑤ 開設記念講演会 130人          (2) 在宅医療の普及啓発のための講座（市民対象）              ⑥ 在宅医療地域出前講座（6校下） 228人              ⑦ 市民公開講座 200人</p>		

### 【2 事業費および実績】

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (予算)
事業費	— 万円	— 万円	204.0 万円	1,435.8 万円	1,305.6 万円
指標	在宅医療・介護連携推進センターが開催する多職種連携のための研修への参加人数	—	—	319人	—
	—	—	—	—	—

### 【3 市の評価】

一次評価 (担当課評価)	今後の方向性	継続	見直し、廃止の理由	—
	<p>石川県地域医療構想によれば、本市内の在宅医療必要量は、2017年に約4,000人であるものが2025年には約7,800人にまで増加すると推計されており、在宅医療と介護の連携を一層推進していくことが求められている。このため、医師会、歯科医師会、薬剤師会等の関係団体と連携した取組を進めていくことにより、市民が安心して在宅医療を受けることができる環境を整えていく。</p>			
二次評価	今後の方向性	見直し	見直し、廃止の理由	内容見直し
	(こんなふうに見直していきます)			
	<p>高齢化社会の急速な進展に対応するため、地域包括ケアシステムの構築が求められる中、平成31年4月の金沢総合健康センターと金沢市福祉サービス公社の統合を踏まえ、医療と福祉の連携強化を図るなど、より効果的な事業内容への見直しを検討する必要がある。</p>			